

技術検定の受検要件及び主任技術者要件

検討の背景

目的 優秀な技術者の確保・育成

- 優秀な技術者の確保・育成の観点から、自己研さん等により技術力の向上を図る者には、早期に技術検定の受検要件又は主任技術者要件を満たすことができないか。
- 関係する現行制度
 - ① 技術検定の受検要件 : 1級学科・実地試験、2級実地試験
 - ※2級学科試験については、平成28年度から17歳以上であれば誰でも受検可能
 - ② 主任技術者の要件 : 3年、5年、10年の実務経験

① 技術検定の受検資格に対する業界要望

- ・ 高校・指定学科の卒業生は、大学・指定学科以外の卒業生に比べて長い実務経験年数が求められるため、同程度となるよう改善してほしい。

② 主任技術者の資格要件に対する業界要望

- ・ 指定学科以外(普通科等)卒業の若手が技術者になるために必要な実務経験が長すぎる

検討の論点

- 論点1: 技術検定受検要件を満たすための実務経験年数を短縮することが妥当か。
- 論点2: 主任技術者要件を満たすための実務経験年数を短縮することが妥当か。
- 論点3: 実務経験に代替するものとして何が考えられるか。